

東京薬科大学 耐震化の状況について

対象施設の延べ床面積※1
75,406 m²

2018年6月1日現在

昭和57年7月1日以降に建てられた建物
(新耐震基準)の面積
35,892 m²

昭和57年6月30日以前に
建てられた建物の面積
39,514 m²

※1:「平成30年度 私立学校校舎等実態調査」の回答内容に基づく。

※2:「平成30年度 私立学校校舎等実態調査」の耐震補強の状況項目における耐震性能を有している建物(Is値0.6以上でq値が「1.0」以上又はCtuSd値が「0.3」以上)である。

内、耐震性が劣ると診断されたもの及び未改修のもの
0 m²

内、耐震性が劣ると診断されたもの及び改修済のもの
39,514 m²

東京薬科大学において、耐震性のある建物※2 面積の割合(耐震化率)は 100%